

「科学」と「函館」の未来について、市民と学生と一緒に学ぶ3日間

はこだて科学寺子屋

〈集中講座〉

市民公開講座

学生向け単位互換制度対象科目
「科学技術コミュニケーション入門」2単位

2017

9/9(土)~11(月)

10:00-17:30

講師

須子 善彦

ビジネス・ブレイクスルー大学准教授
公立はこだて未来大学非常勤講師

わたしと函館をワクワクさせる
イベント・フェスを描こう

函館地域には、たくさんのイベント・フェスがあります。

今年の科学寺子屋集中講座では、イベントに関わっている人、関わりたいと思っている人同士の対話や相互理解を経て、イベント・フェスを分析し、ワクワクする仕掛けを考えます。

また、自分の特技や関心をもとに、実際にイベント案を作ってみましょう。

受講料無料

要申し込み

定員30名、先着順

※1日目9/9のみの参加は申込不要

1日目

9/9(土)

函館市地域交流
まちづくりセンター

▼ゲスト講師



田村 昌弘

函館西部地区バル街
世界料理学会
in Hakodate



ふくだ たくま

はこだて国際民俗芸術祭



美馬 のゆり

はこだて国際科学祭

2日目

9/10(日)

函館コミュニティプラザ
Gスクエア

▼ゲスト講師



前川 未来

函館蔦屋書店 イベント・コミュニティ担当

3日目

9/11(月)

函館コミュニティプラザ
Gスクエア

1日目
9/9(土)

10:00-17:30
函館市地域交流まちづくりセンター
函館市末広町4-19

函館を代表する イベント・フェスを深掘りしよう

函館地域には、たくさんのイベント・フェスがあります。今年の科学寺子屋集中講座では、イベントに関わっている人、関わりたいと思っている人同士の対話や相互理解を経て、イベント・フェスを分析し、ワクワクする仕掛けを考えます。

■ゲスト講師

田村 昌弘 函館西部地区バル街/世界料理学会 in Hakodate
ふくだ たくま はこだて国際民俗芸術祭
美馬 のゆり はこだて国際科学祭

※ゲスト講師は1~3日目をとおして追加の可能性あります。

2日目
9/10(日)

10:00-17:30
函館コミュニティプラザ Gスクエア
函館市本町24-1シエスタハコダテ4階

「わたし」から始まる イベントを創ろう

昨今は小さな組織や個人でも容易にイベントを企画・実施することが出来ます。参加者の皆さんの特技や関心を活かしたイベント案をつくってみましょう。

■ゲスト講師

前川 未来 函館蔦屋書店 イベント・コミュニティ担当

3日目
9/11(月)

10:00-17:30
函館コミュニティプラザ Gスクエア
函館市本町24-1シエスタハコダテ4階

イベント・フェスを支える アイデアソン・ハッカソン

「イベント・フェスの担い手を支援するサービス」をテーマにアイデアソン、ハッカソンを行います。

※アイデアソン・ハッカソンとは…

アイデア+マラソン、ハック+マラソンの略で、長時間、決められたテーマに対してアイデアを出し合ったり、試作版を開発する会のことです。

主担当講師
プロフィール

須子 善彦

ビジネス・ブレイクスルー大学経営学部ITソリューション学科准教授
公立はこだて未来大学非常勤講師

1979年生まれ。昨年東京より家族で函館にUターン。通信制(ネット)大学で経営やITを教えると共に、市民一人一人の「自分たち事」からまちづくり等のアクションを創出する手法「マイプロジェクト」の普及のために日本各地を飛び回る。

わたしと函館をワクワクさせる イベント・フェスを描こう

へはこだて科学寺子屋集中講座のテーマは、



学生の方 問い合わせ 申し込み先

単位希望の学生は所属校に問い合わせ、お申し込みください。(7月募集開始、申込期間は学校により異なります)

はこだて科学寺子屋は市民講座兼、キャンパス・コンソーシアム函館単位互換制度対象科目「科学技術コミュニケーション入門」(2単位/主管校公立はこだて未来大学)として開講します。単位認定には3日間の受講が必要です。

一般の方 問い合わせ 申し込み先

サイエンス・サポート
函館事務局
担当:金森

2日目、3日目の受講希望者は申し込みをお願いします。参加日、氏名をご連絡ください。定員となり次第締め切ります。

※1日目のみの参加は申し込み不要です。
直接会場にお越しください。

e-mail info@sciencefestival.jp
tel 0138-34-6527
web http://www.sciencefestival.jp/
〒041-8655
函館市亀田中野町116-2 公立はこだて未来大学内